

令和6年1月11日

発行者

校長 遠越 学



夢 実 現



3学期スタート

令和6年1月9日(火)3学期始業式が行われました。

名護高校、附属桜中学校の生徒職員が元気に新年を迎え久しぶりに登校してきました。

今年の年始は、石川県能登地震により多くの方が犠牲となり、今なお安否不明者も多く、哀悼の意を表し一日も早い不明者発見、復旧復興を全職員全生徒で願っています。今こうして、新年を迎える学校に登校していることへの感謝の気持ちから新年はスタートしました。

昨年の自分自身を振り返り、目標や計画の再確認を行った冬休みから、新たな年のスタートにあたり、生徒たちの目は輝きに満ちてあり、名護高校・附属桜中学校は進化を遂げてくれること間違いないです。「信頼」について話をしましたが、信頼関係は大事。その信頼関係が崩れてしまっても素直に立ち止まり、それを修復していくことができる。その努力をしていくこともとても大切です。信頼関係から未来(将来)につながる3学期、みんなが最後に「ありがとう」と言える充実した3学期にしていきましょう。

始業式の後、3学期ホームルーム役員認証式が行われ、代表の1年8組宮城岸真君が役員としての心構えやどのように学校生活を送るべきかしっかりと力強い決意表明をしてくれました。

「人は努力が必要。どうしてもできないことは誰かを頼ろう。その分自分が得意なことやできることで必ず誰かを支援してあげよう」全員がその気持ちを持って、「サイコーの名護高校」を進化させるようみんなで「がんばろう~」



「やることはやった自分を信じよう」

いよいよ13日(土)、14日(日)共通テストが行われます。本校から157名の3年生が挑みます。高校生活で学習してきたことを発揮する時です。部活動も頑張りながら両立してきた人もたくさんいることがあります。それを思い切りぶつけていたらそこではやることはや自分を信じてできてくださいするし不安に当たり前なんせず、まず目



ます。勉強に込んできた人それぞれの思いつけばいい。で試合終了。たのだから最後ま楽しい。緊張もある。それがだから気にせず大きく開け。

作付奏太とれで員の年名の
っさけで鼓、ま風有1生 幕始
てわとで三しで志892年 開業式
くしな全美線、た盛に名名、
れいり校し、りよの、生を前
ま霧、生い筆、華上る生職員41前
し団新徒音麗けか徒、名年に
た気年が色胡なてぎ、2生今
。をに釘を弓、舞くや職名33年

今年の幕開けは「かぎやで風」



だ拍のしそド今マシ会わに
い手吹いしも回一でれよ1
たを奏演て招はチクテまる2
皆送楽奏待ジングのーし第月
さり部で観し、ユニ部マた42
ままの感客のニア部は87
にす。活動を振ア部「3回日
も躍的魅やマーポップ「愛」年定(水)
感鑑にで了かと多ブスで「生期(水)
感謝賞あしすにチングな部、クラ
でしらた。素楽が行
す。いめ今晴く、ンで
たて年ら

吹奏楽部定期演奏会

ラグビー部、男子サッカー部全国大会大健闘

年末年始は、第103回全国高校ラグビー大会、第102回全国高校サッカー選手権大会において、両部が大健闘の活躍を見せてくれました。ラグビー部10年ぶり3回目のベスト16進出を果たし、また歴史を作ってくれました。サッカー部は1回戦で破れはしたものの最後まで諦めず果敢に闘う姿には感動し、涙がこぼれました。本当にありがとうございました。この経験を糧に次へステップアップ!



東京大阪在住の方、地元の方、沖縄から、本当に多くの方が応援に駆けつけ勇気を与えてくれました。派遣に際しても多くの支援をいたいたことに感謝いたします。本当にありがとうございました。

